

緊急避妊薬の調剤にあたり薬剤師の役割は 購入者が立ち止まり考え直す時間を確保すること

吸入指導は患者とともにトレーナーで実演、
3回目までの指導で正しい吸入法を伝授

アガペ香椎薬局は、昨年6月にオープンしたばかりです。一人でも多くの患者を獲得するため、1本の幟を薬局前に立てました。それには「女性の相談 受け付けます」と書かれています。その幟の効果か、昨秋以降、18件の緊急避妊薬の処方箋を応需しています。ディバナディ綾子氏は、薬剤師の役割は、「購入者が冷静になり立ち止まって考え直す時間を確保すること」と指摘します。同氏はまた、吸入指導にも注力しています。トレーナーを使い患者さんの目の前で正しい吸入法を実演、3回目までの指導で、強く吸入しないコツを習得してもらっています。



株式会社アガペ
アガペ香椎薬局（福岡県福岡市）
管理薬剤師
ディバナディ 綾子氏

Profile

2002年に薬剤師免許取得後、調剤薬局に勤務。2017年に福岡市薬剤師会学校薬剤師委員、2019年には福岡県薬剤師会学校環境衛生委員を務める。
その後、2020年5月株式会社アガペに入社。2020年6月からアガペ香椎薬局にて管理薬剤師として、女性相談や吸入指導に注力している。

去年の秋以降、18件の緊急避妊薬の処方箋を応需

緊急避妊薬の研修会には、どのような理由で参加されたのでしょうか。

ディバナディ 女性にとって、妊娠は一生に関わる重大事です。そのため緊急避妊薬を必要とする女性が、負担なくアクセスできる環境づくりに取り組まなければならないと考えたからです。そのような思いから、昨年10月に福岡県薬剤師会が開催した「オンライン診療に伴う緊急避妊薬の調剤に関する研修会」を受講しました。この研修会には、他の薬局の薬剤師を含めて当社から計4人が参加しました。

その後、今年6月までの間、当薬局だけで18件の処方箋を応需しました。当社の他薬局における実績はま

だゼロですし、一緒に研修を受けた他社の薬剤師に聞いても全て実績がゼロなので、18件という処方箋は突出しているようです。私自身、その理由が明確には把握できかねているものの、おそらくは近隣にある処方医のお人柄によるところが大きいと考えています。女性の身体のことを第一にお考えになっている先生なので、そうしたお人柄が口コミで若い女性の間に広がっているのではないかと推測しています。

もう一つ、背景として考えられるのは、薬局の前に「女性の相談 受け付けます」という幟を立てていたのです。当薬局は昨年6月にオープンしたばかりですので、知名度がありません。そのため、一人でも多くの患者さんに気づいていただくため、あまりコストを掛

けないで、いろいろな取り組みを行ってきました。そうした試みの中の一つが、幟だったのですが、予想以上に女性にアピールできたのかもしれません。

初めての患者さんに応対された時には、戸惑いもあったのではないですか。

ディバナディ 確かに、当初は、どのように応対したらよいかわかりませんでした。ですから、まずは患者さんのお話をしっかりと傾聴することを心掛けました。そのため、薬をお渡しするまでに1時間ぐらいを要した患者さんは何人もおられます。去年12月に受診した20代の女性は、服用自体には不安はなさそうでしたが、避妊しないことに対するリスクを私が説明すると、「次回からは避妊するようにします」と、理解していただきました。逆に、服用されない方もおられました。お相手から緊急避妊薬を服用するよう勧められ、性行為

24時間後に受診された方でした。ただ、ご本人は、妊娠していれば出産を希望されていました。医師は処方箋を発行されたのですが、ご本人は「生みたい」という気持ちが強かったためか、ずっと泣いておられました。看護師さん、私とで1時間以上も話をして、「生みたいのならば、一度立ち止まって考え直そうね」と、冷静になるよう働き掛けました。緊急避妊薬の効果を維持するためには72時間以内の服用が推奨されていますが、そのタイムリミットまでには48時間の余裕がありましたので、落ち着いて考え直すように説得しました。結局、その方は服用しないことを選択されました。3週間後、その方がわざわざ来局してくださり、「妊娠していなかった」と知らせてくださいました。その際、今回の経験が、お相手とのその後の交際を考えるキッカケになったとも話してくださいました。何だか、心が通じ合えたような気がして、とても嬉しかったことを覚えています。

命を奪った罪の意識を和らげるための一言

どのような順序で話を進めるのか、具体的にお聞かせください。

ディバナディ 京都大学SPH健康情報学薬局情報グループのサイトで公開している「緊急避妊薬 事前質問票」と資料を使用しています。事前質問票（図1）には、妊娠が心配な性交渉があった日時や、妊娠が心配な理由など6つの質問項目があります。この質問を読み上げながら答えてもらい、事前質問票に記入していきます。その上で、服用2時間以内に嘔吐した場合には再度服用することなど、二つの注意事項を説明し、サインしてもらっています。これをコピーし、購入者と薬局がそれぞれ保管しています。

一方、資料（図2）の表面には、「薬の効果」や「月経の確認」「避妊のこと」などのほか、服用後に注意してもらいたいことがまとめられています。裏面は、さらに詳しく知りたい人向けのWebサイト集です。例えば、NPO法人ピルコンのサイトを紹介し、緊急避妊薬の詳しい情報が入手できるようになっています。また、一般社団法人日本家族計画協会の「緊急避妊Q&A」などのサイトを紹介、それぞれQRコードが印刷されていますので、購入者が詳しい情報を容易に得られるように、この資料も利用しています。

服用に当たって、私は患者さんに二つのことを必ずお伝えするようにしています。多くの方は、性行為の翌日に受診されますので、緊急避妊薬を服用するか否かを決めるまでには、まだ時間的余裕のあることを伝えています。72時間以内のタイムリミットがあるものの、多くの場合、時間の猶予がありますので、冷静になって考えてほしいからです。女性にとって、その後の人生に関わる重大な問題だと、しっかりと受け止めて考えてほしいと思っているからです。もう一点は、緊急避妊薬を飲むことしか選択肢がないわけではないことも説明するようにしています。服用しないという選択もあり得ることもお伝えしています。

服用するという選択をされた方が、共通してお持ちになるのが罪悪感です。自分の判断で一つの命を奪っていいのか、という心の傷を負ってしまうのです。そのため私は、「今回の経験を生かして、これからはきちんと避妊をしようね」と話し、避妊方法の提案を行っています。「今回の辛い経験を、今後のあなたの人生に生かしていけば、一つの命も無駄にならないよ」とお伝えすると、ほんの少しですが、多くの方がホッとした表情をされます。少しは、気持ちが楽になるようです。併せて、妊娠しているか否かを確認するため、3週間後には必ず受診することを伝えています。言うま

でもありませんが、服薬情報提供書もその都度、処方医に提出しています。

患者さんは男性と一緒にカップルで来られることもあるのですか。

ディバナディ 少ないですね。今までの私の経験では

図1 緊急避妊薬問診票

2020.11.7 Ver1.1
薬局

緊急避妊薬 事前質問票

緊急避妊薬の販売に必要な事前の確認事項です。以下の説明をお読みいただき、質問にお答えください。
ご記入後、この質問票はコピーしてお渡しします。

1. 妊娠が心配な性交渉があった日時を教えてください。 月 日 時ごろ
緊急避妊薬は **72時間以内** であれば一定の効果があります

2. 妊娠が心配な理由をお答えください
☐ 1. コンドームが破れた／ずれた／抜けた
☐ 2. 避妊しなかった
☐ 3. セックスするつもりではない相手にセックスされた
☐ 4. ビルを飲み忘れた
☐ 5. その他 ()

#8891 (性暴力被害者支援ワンストップセンター共通ダイヤル)に相談できます。
緊急避妊薬の費用補助、性感染症検査、病院や薬局への付添、カウンセリングなどを受けることができます。

3. 一番最近の月経が始まった日と、持続日数を教えてください (裏面カレンダーをご利用ください)
年 月 日から 日間

4. 普段の月経周期は何日ですか 約 日周期 ・ 不順
「前回の月経がいつもと違う」、「月経不順がある」場合、**妊娠検査を行うこと**をお勧めします。

5. 内服後、次の月経は予定日より前後します (ほとんどの場合3週間以内にありま)す
次の月経までセックスを避けられますか。
☐ 1. はい、次の月経がくるまでセックスしません
☐ 2. わかりません

緊急避妊薬内服後は妊娠しやすい可能性があります。低用量ピルやIUDの使用をご検討ください。
(※ IUD：子宮内避妊具)

6. 今回のセックスのパートナーについて、性感染症の有無がわかりますか？
☐ 1. わかりません／感染がわかっています → 産婦人科を受診して下さい
☐ 2. 感染していないとわかっています

7. 内服2時間以内に嘔吐した場合は再度内服してください
☐ はい、理解しました

8. 内服しても1~2%妊娠のリスクがあります。3週間経って月経が来ない場合や、出血があってもそれが月経か自信が持てない場合には妊娠検査をしてください
☐ はい、理解しました

上記8項目について、説明を理解しました。
年 月 日 購入者 氏 名
説明実施薬剤師 氏 名

逆に、カップルで来られた場合のほうが要注意と
て対応するようにしています。なぜなら、緊急避妊薬を飲むことを女性が望んでいないケースが多いからです。そのため私は、カップルで来られた場合には、女性だけを個室に招き、一旦男性を遠ざけてからお話をするようにしています。

図2 緊急避妊薬5つのチェックポイント

EC 5
緊急避妊薬 Emergency Contraceptive Pills
5つのチェックポイント

☐ 薬の効果
早く飲むほど効果があり、**72時間以内**に飲む必要があります。72時間以上たっている場合は受診が必要です (腸が付加された子宮内避妊具を装着する方法があります)。

☐ もしも吐いたら
もしも**2時間以内**に吐いてしまった時は、もう1錠飲む必要があります。

☐ 安全性
この薬に重い副作用はなく、妊娠していたとしても赤ちゃんへの催奇形性の心配はありません。

☐ 月経の確認
効果は100%ではありません。3週間以内に月経がなければ妊娠検査をしてください。
・ 数日後〜3週間以内の月経 (出血) を確認してください
・ 月経かどうかははっきりせず、不安があれば受診してください

☐ 避妊のこと
飲んだ後に妊娠しやすい時期になることがあります。**必ず避妊**してください。
・ 次の月経がくるまでセックスを避けてください
・ 難しい場合は受診して、低用量ピルの処方か子宮内避妊具 (IUD) の装着をしてもらってください。
普段からの使用で緊急避妊を防ぐことができます。

緊急避妊薬・低用量ピル
処方施設検索
緊急避妊薬や低用量ピルの処方可能な施設が見つかります。
都道府県別の検索や、現在地付近の施設も探すことができます。
日本家族計画協会
市谷クリニック
#8891 性暴力被害者支援ワンストップセンター共通ダイヤル
緊急避妊薬の費用補助、性感染症検査、病院や薬局への付添い、カウンセリングなどを受けることができます。

2020.11.07 第1.1版
© 京都大学SPH 健康情報学 薬局情報グループ

私の信念は「誰でも正しい吸入法は習得できる」

吸入指導にも力を入れているとお聞きしています。

ディバナディ 喘息やCOPDに対して吸入療法は大変効果があるのですが、正しい手技で使用しなければ、期待する効果は望めません。そのため吸入指導は必死で行います。「必死」という表現は大袈裟のように聞こえるかもしれませんが、けっして大袈裟ではありません。なぜなら、正しく指導すると確実に吸入できるようになりますし、その分、治療効果が歴然と現れるからです。

私の指導方法は、患者さんと一緒に行うことを原則

としています。私と患者さんが「トレーナー」と呼ばれる吸入練習器を使い、正しい手技を習得してもらうようにしています。場合によっては、患者さんには本物の吸入器を使ってもらい、私はトレーナーを使って指導することもあります。私が特に注意を促しているのは、強く吸いすぎないことです。多くの患者さんは強く吸うことが重要だと考えておられるのですが、強く吸うと副作用が発現しやすくなります。そのために二人でトレーナーを使い、私と同じ笛の音になるように練習してもらっています。

吸入指導で重要な点は3回目までの指導だと、私は考えています。最初の3回目までの指導で正しい吸入

法を覚えると、治療効果が上がりますし、副作用の発現も劇的に抑えられます。言葉は悪いのですが、3回目までに変な癖を付けさせないようにしています。

実を言えば、吸入薬に対する知識はほとんどありませんでした。当薬局がオープンした昨年6月から吸入指導に取り組んだのですが、最初の2カ月くらいは患者さんの症状の改善は余り見られませんでした。もちろん、製薬企業から指導を受けていましたから、その通りに患者さんにお伝えしていたのですが、成果がませんでした。そこで、呼吸器の勉強をしておし、オンラインで開かれる呼吸器のセミナーには全て参加するようにしました。もちろん、リアルの勉強会も受講しました。すると製品別の特徴が理解できるようになり、正しい手技で吸入すると治療効果が上がるだけでなく、嘔声などの副作用を抑えられることが分かってきました。今では、嘔声などの有害事象を訴える患者さんは、ほとんどいなくなりました。

言うまでもなく、吸入薬指導加算を算定するためには報告書を処方医に提出しなければなりません、算定しない方についても、気が付いたことがあれば、医師に「吸入指導評価表」をお渡しするようにしています。また、加算が取れなくても吸入指導の必要が認められる方については指導を行っています。

吸入指導は薬剤師職能を十二分に発揮できる分野ということでしょうか。

ディバナティ おっしゃる通りです。確かに、指導には時間が掛かるので、薬剤師あるいは薬局にとっては負担が大きいのは事実です。しかし、薬剤師の熱意が患者さんに伝わりますので、患者さんとの距離感が一気に近づきます。ググッと患者さんが寄ってくるのです。そうするとアドヒアランスが改善しますので、治療効果も向上するように感じています。

70代の女性の患者さんがおられました。認知症の疑いもある方でしたので、一度に全てをお伝えしても理解できないと考え、毎日、来ていただくようお願いしました。その上で、少しずつ吸入指導を行いました。医師も、その方への指導は難しいとおっしゃっていましたが、私は「息ができていますから、吸入も正しくできるはずですよ」と指導を続け、症状が改善していきました。私が声を大にして申し上げたいのは、諦めていただきたくないということなのです。時として、患者さんご本人も手技を覚えることを諦め、また、サポートする医師も薬剤師も指導を諦めてしまう場合があります。でも私は、息をしている限り、正しい吸入法は身に付けられると信じているのです。